

# 野外炊事(カレーライス)

所要時間：4時間～7時間

## 1. 活動のねらい

集団における自分を振り返る(協調性)	何事も最後までやり遂げる(継続性)	リーダー性	自分のことは自分でする(自主性)	自分で考えて行動をする(思考活動)	自然に親しみ環境を考える(自然敬愛)
◎	○	○		◎	

## 2. 概要



ふれあいパークに設置している野外炊事場にて、火おこし、カレー調理、ご飯炊き、食事、そして復片付けまでを体験します。

## 調理例



## 3. 対象・活動形態

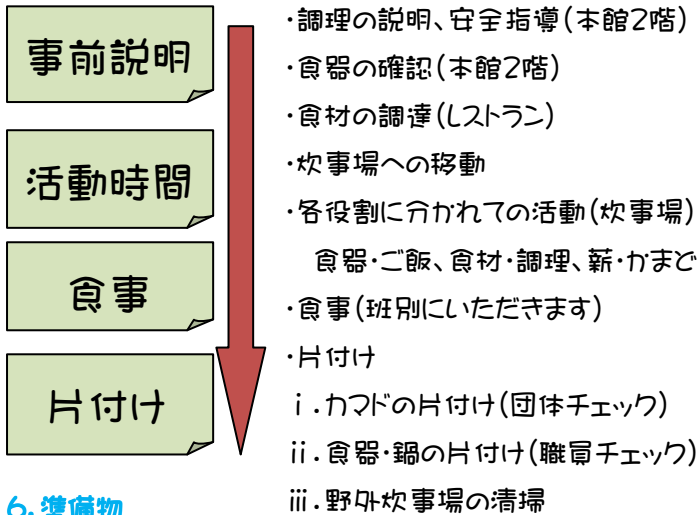
小学生～成人 5～10名程度のグループで上限は22班

## 4. 主者と責任の所在

指導は職員、生徒・児童管理も職員です	指導は団体、生徒・児童管理も団体です	指導は職員、生徒・児童管理は団体です
		○

※最後の班に火がついてから、最初の班の点検までの児童・生徒と火の管理は団体となります。

## 5. 活動の流れ(例)



### 【カレー料理手順】

- ①油を敷き、人参とジャガイモを炒める
- ②玉ねぎと牛肉を炒める
- ③具材が浸るまで水を入れ、沸騰させる
- ④沸騰したらアクを取り除く
- ⑤人参とジャガイモに火が通っているか確かめ、ルーを入れる
- ⑥トマトにルーがなじんできたら出来上がり

## 6. 準備物

【自然の家】…食器、鍋、調理道具、マッチ、薪(1班¥600)、使用復割箸、手洗用洗剤、クワシ、スポンジ、ゴミ袋

【団体】…軍手(綿製)、食器拭き用タオル、食器洗用洗剤、新聞紙、うちわ、ゴミ袋(食材持ち込み時)

## 7. 野外炊事前に決めておいて欲しいこと

役名	役割	人数	注意事項
食器・ご飯	食器の数を数える・ご飯を砥いで炊く	1～2人	研修前に食器の数を確実に確認する
食材・調理	食材洗い、調理、配膳	2～4人	野菜は火の通りをよくするため細かく切る
薪・かまど	薪組み、火おこし、薪の管理、かまどの清掃	2～3人	新聞紙を必要以上に使うと灰カスになる